

(証券コード 9713)

平成27年6月9日

株 主 各 位

大阪市北区中之島5丁目3番68号

株式会社 ロイヤルホテル

代表取締役社長 川 崎 亨

第89期 定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申しあげます。

さて、当会社第89期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席賜りますようご通知申しあげます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができませんので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、平成27年6月25日（木曜日）午後5時30分までに到着するようご返送いただきたくお願い申しあげます。

敬 具

記

1. 日 時 平成27年6月26日（金曜日）午前10時
2. 場 所 大阪市北区中之島5丁目3番68号
当会社（リーガロイヤルホテル（大阪）3階・光琳の間）
3. 会議の目的事項
 - 報告事項 第89期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）事業報告、計算書類、連結計算書類ならびに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 - 決議事項
 - 第1号議案 資本金及び資本準備金の額の減少の件
 - 第2号議案 剰余金の処分の件
 - 第3号議案 取締役12名選任の件

以 上

◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申しあげます。

◎株主総会参考書類及び添付書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当会社ウェブサイト（<http://www.rihga.co.jp>）に掲載させていただきます。

株 主 総 会 参 考 書 類

議案及び参考事項

第 1 号議案 資本金及び資本準備金の額の減少の件

当社は、繰越利益剰余金の欠損額を填補し、財務体質の健全化を図るとともに、資本政策の柔軟性を確保することを主な目的として、会社法第447条第1項及び同法第448条第1項の規定に基づき資本金及び資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えたいと存じます。

なお、本議案は、貸借対照表の「純資産の部」における勘定科目の振り替え処理であり、純資産額に変動を生じるものではなく、また、発行済株式数、株主の皆様のご所有株式数に影響を与えるものではございません。

(1) 減少する資本金の額

平成27年3月31日現在の資本金の額18,102,125,750円のうち4,873,011,199円を減少し、減少する資本金の額全額をその他資本剰余金に振り替えたいと存じます。減少後の資本金の額は、13,229,114,551円となります。

(2) 減少する資本準備金の額

平成27年3月31日現在の資本準備金の額14,980,200,000円全額を減少し、その他資本剰余金に振り替えたいと存じます。減少後の資本準備金の額は、0円となります。

(3) 効力発生日

平成27年7月30日

第 2 号議案 剰余金の処分の件

会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金の額を減少させて繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損の填補に充当いたしたいと存じます。なお、本議案につきましては、第1号議案が原案どおり承認可決されることを条件といたします。

(1) 減少する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金19,853,211,199円

(2) 増加する剰余金の項目及び額

繰越利益剰余金19,853,211,199円

(3) 効力発生日

平成27年7月30日

なお、以上の処理の結果、その他資本剰余金は、0円、繰越利益剰余金は、0円となります。

第3号議案 取締役12名選任の件

本総会終結の時をもって取締役全員（12名）が任期満了となります。つきましては、取締役12名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は次のとおりであります。

候補者 番号	氏 名 生 年 月 日	略歴、地位及び担当ならびに 重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
1	ひら さわ まさ ひで 平 澤 正 英 昭和22年9月15日生	昭和45年4月株式会社住友銀行（現・株式会社三井住友銀行）入行 平成15年6月株式会社三井住友フィナンシャルグループ取締役、株式会社三井住友銀行常務取締役（兼）常務執行役員 平成16年4月株式会社三井住友銀行代表取締役専務取締役（兼）専務執行役員 平成17年6月同行代表取締役副頭取（兼）副頭取執行役員 平成19年4月同行取締役 平成19年6月株式会社三井住友フィナンシャルグループ常任監査役、株式会社三井住友銀行監査役 平成21年6月当社代表取締役会長（現在に至る） 【重要な兼職の状況】 株式会社芝パークホテル：社外取締役 株式会社倉敷国際ホテル：社外取締役 マツダ株式会社：社外監査役 朝日放送株式会社：社外監査役	29,000株
2	かわ さき とおる 川 崎 亨 昭和25年3月1日生	昭和48年3月当社入社 平成14年2月執行役員 平成15年5月常務執行役員 平成15年6月取締役 平成16年10月常務取締役、リーガロイヤルホテル（大阪）総支配人 平成20年1月リーガロイヤルホテル京都総支配人 平成20年12月管理総本部長（兼）コンプライアンス委員長、監査室担当 平成21年4月人事部・グループ運営推進部・グループ営業本部・情報システム部担当 平成22年6月代表取締役社長（現在に至る） 平成26年4月中之島ホテルプロジェクト委員長（現在に至る）	50,000株

候補者 番号	氏 名 生 年 月 日	略歴、地位及び担当ならびに 重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
3	たか ます けい じ 高 尓 啓 次 昭和28年3月2日生	<p>昭和52年4月株式会社住友銀行（現・株式会社三井住友銀行）入行 平成17年6月株式会社三井住友銀行執行役員 平成20年5月株式会社関西アーバン銀行専務執行役員 平成20年6月同行専務取締役（兼）専務執行役員 平成22年3月同行（株式会社びわこ銀行との合併に伴い）取締役（兼）専務執行役員 平成23年6月当社専務執行役員 平成24年4月社長室担当、リーガロイヤルホテル（大阪）セールス統括部・マーケティング部担当 平成24年6月代表取締役副社長（現在に至る） 平成26年4月リーガロイヤルホテル（大阪）セールス統括部・マーケティング部担当 平成27年3月社長補佐、リーガロイヤルホテル広島・リーガロイヤルホテル小倉担当（現在に至る）</p> <p>----- 【重要な兼職の状況】 株式会社リーガロイヤルホテル広島：代表取締役社長 株式会社リーガロイヤルホテル小倉：代表取締役社長</p>	16,000株
4	にし むら よし くに 西 村 孔 邦 昭和25年10月17日生	<p>昭和48年3月当社入社 平成9年2月中之島サービス株式会社（現・ロイヤルホスピタリティサービス株式会社）代表取締役社長 平成14年2月当社執行役員 平成15年5月常務執行役員 平成15年6月取締役 平成17年5月常務取締役 平成17年6月株式会社リーガロイヤルホテル小倉代表取締役社長 平成18年4月同社代表取締役社長（兼）総支配人 平成20年1月当社常務執行役員 平成20年6月常務取締役 平成22年6月代表取締役専務取締役（現在に至る） 平成26年4月監査室・食品安全推進室・管理部門・リーガロイヤルホテル東京担当（兼）コンプライアンス委員長（兼）食品安全衛生委員長 平成27年3月監査室・食品安全推進室・グループサービス部門（総務チーム・人事チーム）・リーガロイヤルホテル東京担当（兼）コンプライアンス委員長（兼）食品安全衛生委員長（現在に至る）</p> <p>----- 【重要な兼職の状況】 株式会社リーガ中之島イン：代表取締役社長 株式会社東京ロイヤルホテル：代表取締役社長</p>	25,000株

候補者 番号	氏 名 生 年 月 日	略歴、地位及び担当ならびに 重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
5	なか むら まさ あき 中 村 雅 昭 昭和35年1月13日生	昭和57年4月当社入社 平成20年6月執行役員 平成23年4月常務執行役員 平成23年6月取締役 平成24年6月常務取締役（現在に至る）、企画部門・リーガロイヤルホテル京都・リーガロイヤルホテル東京担当、リーガロイヤルホテル（大阪）オペレーション統括部副担当（兼）財務内部統制委員長 平成26年4月リーガロイヤルホテル京都担当、リーガロイヤルホテル京都総支配人（現在に至る）	16,000株
6	ご きゅう ひろ ふみ 五 弓 博 文 昭和34年2月19日生	昭和57年4月当社入社 平成21年4月執行役員 平成22年5月ホテルフードMD事業部担当（兼）食品安全衛生委員長 平成23年4月リーガロイヤルホテル京都総支配人 平成26年4月常務執行役員、企画部門・リーガロイヤルホテル（大阪）関連事業統括部・ホテルフードMD事業部担当、リーガロイヤルホテル（大阪）オペレーション統括部副担当（兼）財務内部統制委員長 平成26年6月常務取締役（現在に至る） 平成27年3月グループサービス部門（総務チーム・人事チームを除く）・事業所部・ホテルフードMD事業部担当（兼）財務内部統制委員長（現在に至る） 【重要な兼職の状況】 株式会社アール・ピー・ビルディング：代表取締役社長	6,000株

候補者 番号	氏 名 生 年 月 日	略歴、地位及び担当ならびに 重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
7	もり しょう すけ 森 詳 介 昭和15年8月6日生	昭和38年4月関西電力株式会社入社 平成17年6月同社代表取締役社長 平成22年6月同社代表取締役会長（現在に至る） 平成23年5月公益社団法人関西経済連合会会長（現在に至る） 平成24年6月当社取締役（現在に至る） 【重要な兼職の状況】 関西電力株式会社：代表取締役会長 ANAホールディングス株式会社：社外取締役 阪急阪神ホールディングス株式会社：社外取締役 株式会社かんでんエンジニアリング：社外監査役 公益社団法人関西経済連合会：会長	0株
8	の むら あき お 野 村 明 雄 昭和11年2月8日生	昭和33年4月大阪瓦斯株式会社入社 平成10年6月同社代表取締役社長 平成15年6月同社代表取締役会長 平成16年3月大阪商工会議所会頭 平成20年6月当社取締役（現在に至る） 平成21年6月大阪瓦斯株式会社相談役（現在に至る） 【重要な兼職の状況】 大阪瓦斯株式会社：相談役 塩野義製薬株式会社：社外取締役 讀賣テレビ放送株式会社：社外監査役	0株
9	まつ した まさ ゆき 松 下 正 幸 昭和20年10月16日生	昭和43年4月松下電器産業株式会社（現・パナソニック株式会社）入社 平成8年6月同社代表取締役副社長 平成12年6月同社代表取締役副会長（現在に至る） 平成25年6月当社取締役（現在に至る） 【重要な兼職の状況】 パナソニック株式会社：代表取締役副会長 株式会社ピーエイチピー研究所：代表取締役会長 松下不動産株式会社：代表取締役社長 公益財団法人松下幸之助記念財団：理事長 株式会社ニュー・オータニ：社外取締役 株式会社ホテルオークラ：社外取締役	0株

候補者 番号	氏 名 生 年 月 日	略歴、地位及び担当ならびに 重要な兼職の状況	所有する 当社の株式数
10	もり かわ とし お 森 川 敏 雄 昭和8年3月3日生	昭和30年4月株式会社住友銀行（現・株式会社三井住友銀行）入行 平成5年6月同行代表取締役頭取 平成9年6月同行代表取締役会長 平成13年3月同行相談役 平成14年6月株式会社三井住友銀行特別顧問 平成17年3月同行名誉顧問（現在に至る） 平成17年6月当社取締役（現在に至る） 【重要な兼職の状況】 株式会社三井住友銀行：名誉顧問 大正製薬ホールディングス株式会社：社外取締役	0株
11	おお いわ かず ひこ 大 岩 一 彦 昭和19年9月6日生	昭和43年4月株式会社日本長期信用銀行（現・株式会社新生銀行）入行 平成6年6月同行取締役 平成10年6月長銀ウォーバグ証券会社共同社長 平成18年5月森トラスト株式会社顧問 平成18年7月同社専務執行役員 平成19年6月同社専務取締役（現在に至る） 平成21年6月当社取締役（現在に至る） 平成27年3月MT&ヒルトンホテル株式会社取締役会長（現在に至る） 【重要な兼職の状況】 森トラスト株式会社：専務取締役 MT&ヒルトンホテル株式会社：取締役会長	0株
12	★ た さか ひさ のり 田 坂 寿 教 昭和34年1月27日生	昭和56年4月株式会社住友銀行（現・株式会社三井住友銀行）入行 平成13年4月株式会社三井住友銀行神戸中央法人営業部融資オフィサー 平成14年10月同行ビジネスオーナー営業部（大阪）上席推進役 平成14年11月同行西日本ビジネスサポートプラザ部長 平成22年2月SMB Cローンアドバイザー株式会社（現・株式会社三井住友銀行）住宅ローン開発センター大阪所長 平成23年4月同社京都ローンプラザ所長 平成25年4月SMB C信用保証株式会社大阪本社管理部上席部長代理 平成26年6月同社大阪本社管理部部長 平成27年4月当社審議役グループサービス部門担当役員補佐（現在に至る）	0株

- (注) 1. ★は新任取締役候補者であります。
2. 所有する当社の株式はいずれも普通株式であります。
3. 取締役候補者高舛啓次氏が代表取締役社長を務める株式会社リーガロイヤルホテル広島及び株式会社リーガロイヤルホテル小倉は、当社と同一の事業目的をもった会社であり、当社は両社との間で「第89期報告書」の42ページ「個別注記表 8. 関連当事者との取引に関する注記」に記載した取引があります。
4. その他の候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
5. 取締役候補者のうち、森詳介、野村明雄、松下正幸、森川敏雄、大岩一彦の5氏は、社外取締役候補者であります。なお、森詳介、野村明雄、松下正幸の3氏は、金融商品取引所の定めに基づく独立役員であります。また、森川敏雄氏につきましても、新たに独立役員となる予定であります。
6. 社外取締役候補者とした理由について
- (1) 森詳介氏を社外取締役候補者とした理由は、同氏は永年にわたり関西電力株式会社の経営に携わられ、その経営の専門家としての経験・見識を引き続き当社の経営に活かしていただけると判断したためであります。
同氏の当社社外取締役に就任してからの年数は、本総会終結の時をもって3年となります。
- (2) 野村明雄氏を社外取締役候補者とした理由は、同氏は永年にわたり大阪瓦斯株式会社の経営に携わられ、その経営の専門家としての経験・見識を引き続き当社の経営に活かしていただけると判断したためであります。
同氏の当社社外取締役に就任してからの年数は、本総会終結の時をもって7年となります。
- (3) 松下正幸氏を社外取締役候補者とした理由は、同氏は永年にわたりパナソニック株式会社の経営に携わられ、その経営の専門家としての経験・見識を引き続き当社の経営に活かしていただけると判断したためであります。
同氏の当社社外取締役に就任してからの年数は、本総会終結の時をもって2年となります。
- (4) 森川敏雄氏を社外取締役候補者とした理由は、同氏は永年にわたり株式会社住友銀行（現・株式会社三井住友銀行）の経営に携わられ、その金融・経営の専門家としての経験・見識を引き続き当社の経営に活かしていただけると判断したためであります。
同氏の当社社外取締役に就任してからの年数は、本総会終結の時をもって10年となります。
- (5) 大岩一彦氏を社外取締役候補者とした理由は、同氏が専務取締役を務める森トラスト株式会社と当社との資本業務提携契約に基づき、両グループが保有するノウハウを通じてシナジーを生かし、協働体制を築いていくためであります。
なお、森トラスト株式会社は、会社法施行規則第2条第3項第19号に定める特定関係事業者該当いたします。
同氏の当社社外取締役に就任してからの年数は、本総会終結の時をもって6年となります。

7. 社外取締役候補者が過去5年間に他の株式会社の取締役、執行役または監査役に就任していた場合において、その在任中の当該株式会社における法令または定款に違反する事実その他不当な業務執行が行われた事実等について

- (1) 森詳介氏は、ANAホールディングス株式会社の社外取締役に就任しておりますが、同社は、平成22年10月に米国司法省による国際航空貨物・旅客運送に係わる価格調整等の疑いについて司法取引に合意し、これに関連して貨物運送事業者等より提起されていた集団民事訴訟についても、同年10月に和解に合意しました。また、同年11月に韓国公正取引委員会から、航空貨物に関する韓国公正取引法違反があるとして、課徴金支払いを命ずる議決書を受けました。同氏は、本件に関して主に社会的責任の重要性、コンプライアンス体制の強化等の観点から再発防止に向けた提言を行いました。
- (2) 森詳介氏は、株式会社かんてんエンジニアリングの社外監査役に就任しておりますが、同社は、遅くとも平成21年4月から平成24年11月までの間、関西電力株式会社が発注する架空送電工事及び地中送電工事について、他の事業者と共同して受注調整を行うことにより競争を実質的に制限したことが、独占禁止法第2条第6項の「不当な取引制限」に該当し、同3条に違反するとして、平成26年1月に公正取引委員会から排除措置命令及び課徴金納付命令を受けました。同氏は、本件に関して再発防止策及びその実施状況等について報告を受け、これに対して社外監査役として必要な対応を行いました。
- (3) 松下正幸氏は、パナソニック株式会社の代表取締役副会長に就任しておりますが、同社は、冷蔵庫用コンプレッサ事業の独占禁止法違反に関して、平成22年9月に米国司法省と、同年10月にカナダ競争局との間で、それぞれ罰金を支払うことに合意し、また平成23年12月に欧州委員会から制裁金支払命令を受けました。また、同社は、特定顧客向けの一部自動車部品事業の独占禁止法違反行為に関し、平成25年7月に米国司法省、平成26年2月にカナダ競争局との間で、それぞれ罰金を支払うことに合意しました。同氏は、各違反行為の判明までは各違反行為を認識しておりませんが、平素より法令順守の視点に立ち、取締役会等を通じて職務を遂行し、法令に反する業務執行がなされないことがないように努めておりました。また、判明後は、再発防止に向けた同社の取り組みの内容を確認しました。

8. 社外取締役との責任限定契約について

森詳介、野村明雄、松下正幸、森川敏雄、大岩一彦の5氏は、現在、当社の社外取締役であり、当社は5氏との間で責任限定契約を締結しております。

その契約内容の概要は、次のとおりであります。

- ・社外取締役は、本契約締結後、会社法第423条第1項の責任について、その職務を行うにつき善意でありかつ重大な過失がなかったときは、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額を限度として損害賠償責任を負担するものとする。

5氏の再任が承認された場合、当社は5氏との間で当該責任限定契約は引き続き効力を有するものとしております。

以 上

MEMO

